

1. 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

2023 年 1 月から 12 月におけるベリーズ国内での主要犯罪統計は以下のとおりです。

2023年(1月～12月)郡別一般犯罪統計(前年度比較)														
各郡	BELIZE		CAYO		COROZAL		ORANGE WALK		STANN CREEK		TOLEDO		TOTAL	
期間	JAN - DEC		JAN - DEC		JAN - DEC		JAN - DEC		JAN - DEC		JAN - DEC		JAN - DEC	
犯罪	2022	2023	2022	2023	2022	2023	2022	2023	2022	2023	2022	2023	2022	2023
殺人	61	57	20	13	5	2	7	7	18	6	2	2	113	87
強姦	8	9	3	13	2	2	7	3	4	6	0	1	24	34
強盗	93	65	35	38	13	15	11	26	24	21	7	5	183	170
侵入窃盗	238	255	94	112	48	35	56	50	97	140	25	36	558	628
盗難	52	63	20	19	5	5	5	6	12	21	3	4	97	118
強制わいせつ	19	10	18	13	5	9	5	5	10	13	3	0	60	50
TOTAL	471	459	190	208	78	68	91	97	165	207	40	48	1035	1,087
全犯罪件数内銃使用件数	150	113	33	32	14	18	15	17	23	18	3	8	238	206
単位:件数														

単位: 件数

ベリーズにおける主要犯罪発生件数は、前年より増加しました。国内の新型コロナウイルス感染症措置対策緩和及び経済が十分に回復しないことなどで侵入窃盗、盗難事件の犯罪件数が増加したためです。

ベリーズ郡ではベリーズシティ市の南部地域でギャング組織同士の抗争による銃器等を使用した銃撃事件が頻発し、治安情勢が不安定である状態が続いているため、主要犯罪合計件数の 4 割以上が同郡で発生しています。

加えて小型機及びボートを利用した大規模な麻薬及び銃器等密輸が横行し、麻薬関連やギャング組織同士の抗争による事件も起きており、警察当局による規制薬物ならびに違法銃器等の押収量が増加しています。

日本人が凶悪犯罪に巻き込まれた等の情報はなく、テロ等についても発生の事実は認められませんでした。ベリーズの 2023 年の殺人発生率（人口 10 万人あたりの殺人率）は 19.01 人と日本の数値（0.23 人）と比較すると極めて高い発生率です。

ベリーズシティ市内一部地域などでは治安悪化が常態化している状況であり、引き続き十分な注意が必要です。

2. 殺人、凶悪犯罪等の事件

1 月から 12 月にかけて日本人の被害報告はありません。

3. テロ・爆弾事件発生状況

1 月から 12 月にかけて日本人の被害報告はありません。

4. 誘拐・脅迫事件発生状況

1 月から 12 月にかけて日本人の被害報告はありません。

5. 日本企業の安全に関わる諸問題
特に報告はありません。

ベリーズ国内郡別早見表

